

電話ケーブル切断事故を防ぐためのお願い

工事の前には必ずご連絡を!!

弊社では、地下埋設物に対する調査、確認、工事立会い等のお申し込みをインターネットでも承っております。

[申込URL]

<https://swu.setsubi-info.ntt-east.co.jp/webTachiai/choice/appChoices/show>

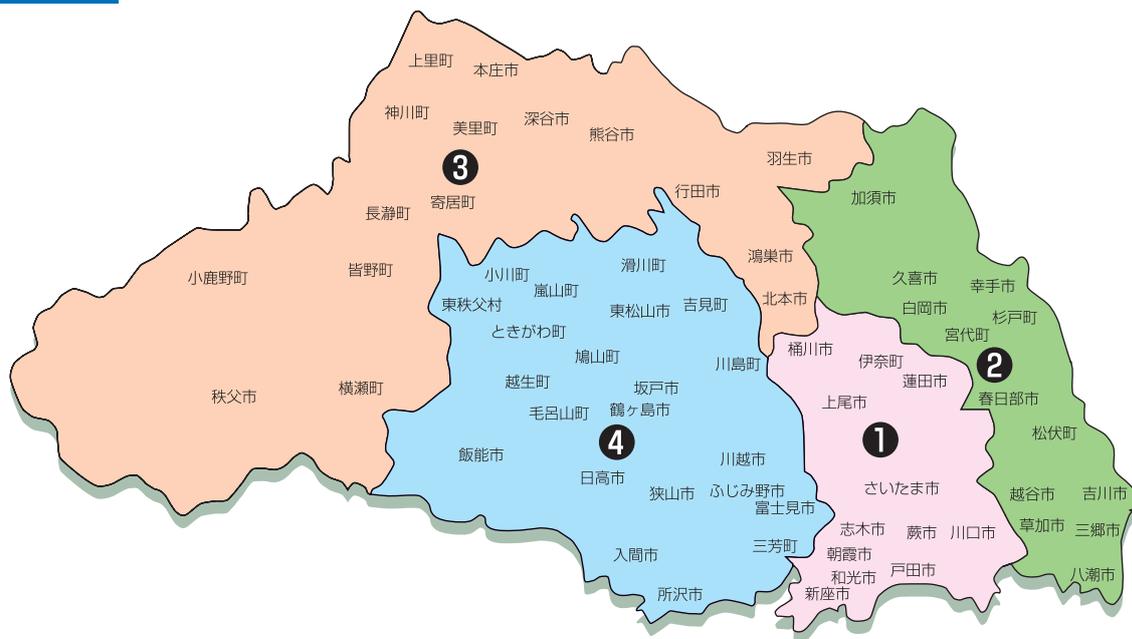
※東日本公式HP

(<http://www.ntt-east.co.jp/>)の「工事・故障情報」からもアクセスできます。

- 工事の際は、独自で判断したり、設計図のみに頼らず、必ず下記の連絡先に照会をお願いします。
(特に設計完了から着工まで期間が長く経っている場合は、当初の埋設状況と変わっている可能性もあります)
- 無連絡での施工により、NTT東日本の電話ケーブルを損傷する事故が後を絶ちません。
- 万一、誤ってNTT東日本の電話ケーブルを損傷しますと、多額の復旧費用が必要となります。
- 工事箇所の近くに、電気・ガス・水道等の設備が埋設されている事もあります。
該当する設備の事業者様へも、ご確認いただきますようお願いいたします。

立会業務

立会業務は、全面的にNTTMEサービス埼玉事業部で実施していますので、各エリアの立会担当へご連絡ください。



連絡先一覧表

工事の施工協議、立会いは、無料にて実施しています。該当担当へご連絡下さい。

エリア別	連絡先	一般電話番号	フリーダイヤル番号
		ファクス電話番号	
①	NTTMEサービス 埼玉事業部 テレメンテサービス担当	TEL 048-858-9071	0120-355290
		FAX 048-858-9077	
②	NTTMEサービス 埼玉事業部 東エリア担当	TEL 048-799-4061	0120-264645
		FAX 048-855-8695	
③	NTTMEサービス 埼玉事業部 北エリア担当	TEL 048-564-0551	0120-264643
		FAX 048-564-0560	
④	NTTMEサービス 埼玉事業部 西エリア担当	TEL 049-256-2731	0120-264644
		FAX 049-256-2795	

☆上記連絡先のお問い合わせ受付時間は、平日昼間8:30~17:00となっております。

★土・日・祝日及び夜間等で、緊急に立ち会いが発生し、上記に連絡が取れない場合は、昼間・夜間とも、フリーダイヤル「0120-444113」へご連絡願います。

電話ケーブルの事故を防ぐために!

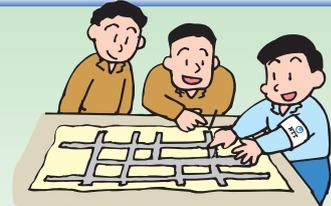
「道路法施工令第13条6項工事实施の方法」「建設工事公衆災害防止対策要綱（第33 保安上の事前措置・第34 立会・第35 保安上の措置・第36 埋設物の確認・第37 布堀り及びつぼ堀り・第38 露出した埋設物の保安維持等・第39 近接位置の掘削）」により、起業者は工事を行う場合、立会いの上施工するよう定められています。

① 工事連絡



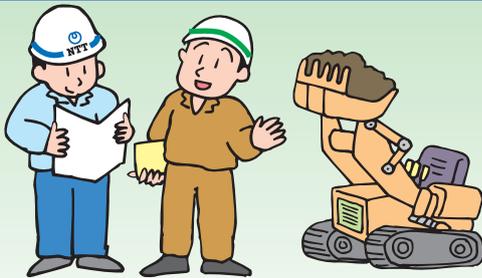
- NTT東日本設備の近くでの工事施工は、**無料**で立会いをさせていただきます。
- 電話、ファクスなどでご連絡ください。

② 事前協議



- 工事区間に該当するNTT東日本の設備を調べてお答えします。
- 工事の詳細な内容について調整させていただき、事前協議書を発行します。
- 打ち合わせ内容は、**全作業員の方々にも**必ず周知くださるようお願いします。

③ 現地調査（施工前立会）



- 工事施工箇所については、必要に応じ、いつでも、**無料**で立会いをいたします。
- あらかじめ立会い希望日を連絡してください。

④ 試験掘り



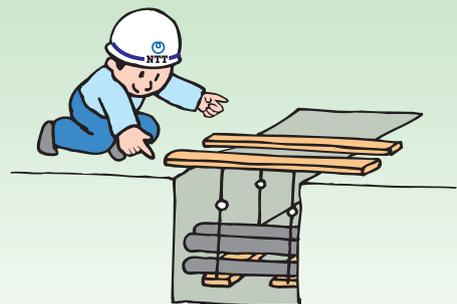
- 工事施工にあたっては、必ず**試験掘り**を行い、NTT東日本の設備をすべて露出確認してください。
- 試験掘りは、**必ず手掘り**で実施してください。
- NTT東日本でも探知器による確認をいたします。

⑤ 現場立会



- 工事内容の説明を受け、NTT東日本の設備に対する影響の有無を確認させていただきます。
- 危険箇所についての施工は、十分な協議を踏まえ立会いを実施させていただきます。

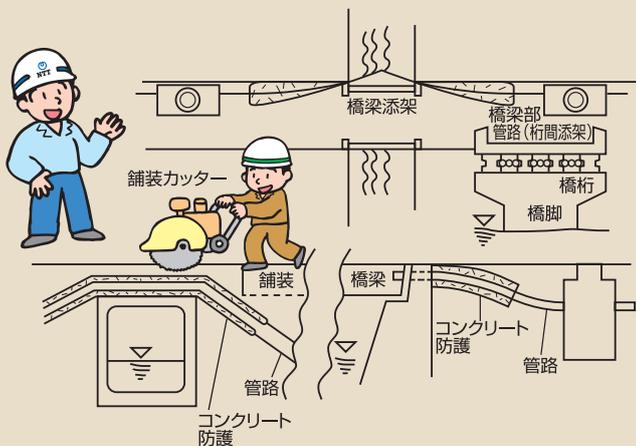
⑥ 防護



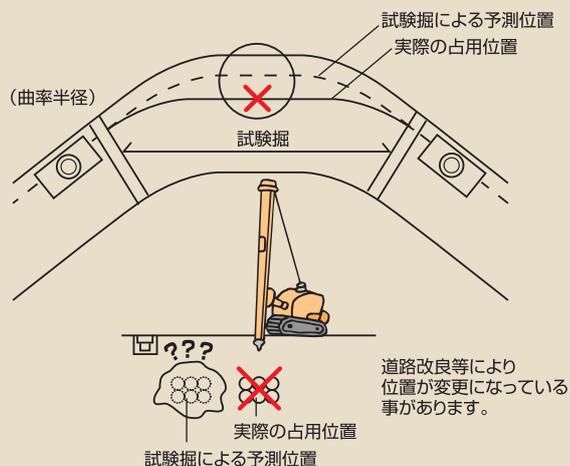
- 管路が、2m以上露出する場合は、吊りまたは受防護を行ってください。

電話設備は、次のような状態となっている場合もありますので、注意してください。

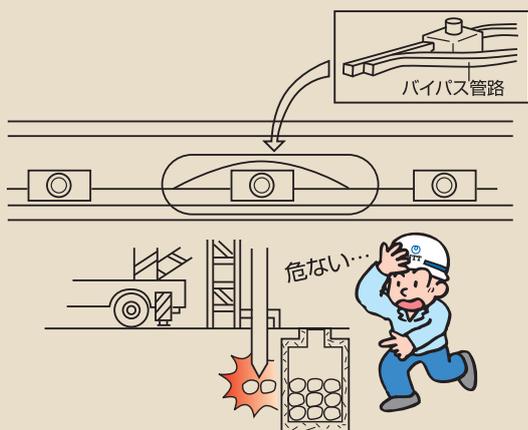
●土被りの浅い区間



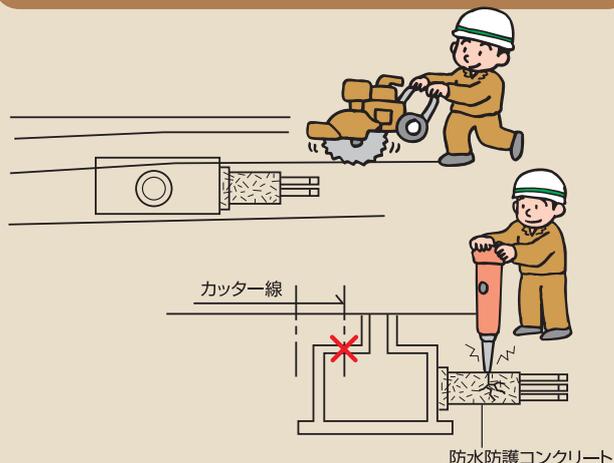
●道路の曲線どおりではないルート



●マンホールに寄らないバイパスルート

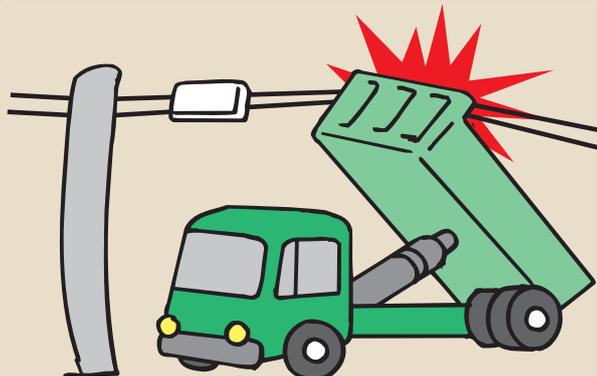


●マンホールの蓋の下には大きな構造物



●架空ケーブルにもご注意を

※重要なケーブルが架渉されています。
※細かいケーブルにも注意してください。



●ダンプの荷台上走行に十分注意してください。



●機械による杭の抜き取り、クレーン車による荷上作業時は、架空線に十分注意してください。